

先達はあらまほしき事なり

鳥根県心の駅 陽だまりの丘

出雲の国の南部、のどかな里山に位置する「心の駅 陽だまりの丘」に花菖蒲園が開園したのは約9年前でした。もともと栽培の知識もなく我流でやっていましたが、うまくいくはずもなく、思案投げ首状態でした。

偶然目にした山陰中央新報の記事をたよりに、鳥取県琴浦町の山脇信正先生宅を訪問したのは、平成29年7月5日でした。突然お邪魔したにもかかわらず、先生は花菖蒲の栽培方法を懇切丁寧に教えてくださいました。特に忌地（連作障害）の事、株分けの仕方など目から鱗が落ちるとはこのことでした。実は半ばあきらめかけていたのですが、また一念発起、再挑戦することになりました。以来、先生宅を再度訪問して多くの貴重なご教示を仰ぎ、その上遠路来訪して下さって実地でご指導を受けることもかないました。

昨年「第7回花しょうぶ祭り」には開花

状況がもう一つでしたが、先生がお作りになった「宇宙」をはじめ多くの鉢花を展示していただき会場の体裁が保たれました。今年の「令和元年第8回花しょうぶ祭り」には大鉢108個（角）をはじめ、たくさんの鉢植えから露地植えも含め、約2,000株と多品種の花が見事に開花しました。各地から多くの皆様にご来園、観賞していただき有難いご意見も聞けました。日本花菖蒲協会様の協賛、地元各団体、報道各社の後援を頂き大盛況裡に終了いたしました。

今後は花菖蒲園をさらに充実させるとともに、特徴あるものにするために貴重な「菖翁花」を収集して「菖翁花しょうぶ園」と名付けて一角を整備する事業計画をたて、それに基づいて精進を重ねて参ります。引き続き山脇先生に全面的にご指導を受けながら、日本花菖蒲協会様との緊密な連携を保ち、全国の育種家、愛好家の皆様と情報交換を図っていきたく思っております。ご指導、ご声援をよろしくお願いいたします。

花菖蒲園担当 藤江富士雄

